

内浦学区まちづくり推進委員会

委員長 檀浦 五朗

（問合せ先） 084-986-3535（内浦公民館）

事業内容

- | | |
|-------------------|--------------------|
| （1）地域文化伝承事業 | （5月～3月）83人 |
| （2）先進地視察研修 | 中止 |
| （3）いきいき楽習事業 | （5月～3月）80人 |
| （4）学区民文化祭 | （10月23日～11月3日）526人 |
| （5）地域別住民学習 | （12月11日）21人 |
| （6）健康推進事業 | （3月7日）22人 |
| （7）水仙の里再生・整備・発信事業 | （5月～3月）5000人 |
| （8）環境衛生・美化事業 | （5月～3月） |
| （9）まちづくり推進事業 | （通年） |



ろこぎ教室



ポスターウォーキング教室

成果

学区民文化祭（東部文化祭）などの行事を通じて、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や活性化を図るための意識を高めることができた。

課題

- ①行事の参加者が固定化している。
- ②高齢化の進展により、参加者が減少傾向にある。

課題解決にむけて

- ①より多くの住民の参加を促進できるよう、紙媒体による広報活動のほか、SNSを活用した取り組みをすすめていきたい。
- ②若年世代の参画を推進するとともに、行事に参加しやすい内容を盛り込むことに努力したい。

高齢者の高齢化(地域課題)に対応する一助として…

～軽量ワンタッチテントの購入、文化祭でお披露目、そしてフル活用～

2020年度から、「東部文化祭」を小学校から公民館に会場を移し開催しています。それは密を避けるための「コロナ対策」であり、また一方では小学校閉校後の文化祭のあり方を試行するものでもありました。従来、小学校との共催で1日開催でしたが、開催期間を1～2週間とすることで観覧者数が飛躍的に伸び、多くの住民の皆様から「都合の良い時に観に行ける」と、概ね好評をいただいております。



さらに2021年度は、まちづくり推進事業でワンタッチテントを購入し、高齢者ばかりのスタッフの労務の軽減化を図るとともに、公民館の駐車場にテントを張り、「地産地消お試しコーナー」や「お茶べりコーナー」を設けることで、コロナ禍で薄れがちであったコミュニケーションの場を提供でき、参加者の笑顔を数多く見る事ができました。



2022年度以降は、ワンタッチテントの活用場面を増やす取組を進めるとともに、「自主・持続・自楽(じらく)」の『3J』を合言葉に、小学校閉校後のまちづくり推進に一人でも多くの住民を巻き込んでいきたいと考えています。